

## 年頭のご挨拶

平成27年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

宮城県内に甚大な被害をもたらした東日本大震災からまもなく4年を迎えますが、地域住民のため復興事業にご尽力されている県内自治体の職員の皆様には、深く敬意を表します。

本組合は昭和31年4月1日に設立され、まもなく59年を経過しますが、その間県内市町村と職員の皆様には格別なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、退職手当制度については、これまでも大きな改正がありましたが、現在は一般職の退職手当について、平成25年4月から年度ごとに段階的に引き下げを実施しているところであります。

これは退職給付の官民比較により、国が国家公務員の退職手当を引き下げたため、本組合も国に準じて実施しているものですが、本年3月31日までは第2段階、平成27年度が最終段階の引き下げとなります。

職員の皆様には、改めてましてご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、組合は皆様が安心して職務に専念できるよう、最善の努力を尽くしてまいりますので、一層のご指導とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に、各自治体の益々の発展と職員皆様のご健勝を心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

平成27年1月

宮城県市町村職員退職手当組合

組合長 佐藤 勇

(宮城県栗原市長)